

令和5年度 富士市当初予算の概要

～ 「生涯青春都市 富士市」の実現に向けて ～

1 編成の基本姿勢

本市の財政状況は、歳入においては給与所得の伸びや企業収益の改善による市民税の増、家屋の新增築や設備投資の増による固定資産税の増など、市税全体で増収を見込む一方、歳出においては、高齢化の進行に伴う社会保障、医療関係経費の増嵩、老朽化が進む公共施設の改修にも多額の経費を要するなど、依然として厳しい状況にある。

このような状況の中、業務活動レビューの実施による歳出削減を確実に実行した上で、「生涯青春都市 富士市」の実現に向け、少子化対策に関連する取組のほか、「第2期富士市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置付けた施策や、SDGs未来都市としての取組、デジタル変革宣言に関する取組、ゼロカーボンシティ宣言に関する取組に重点を置いた予算編成を行った。

2 予算の規模

- 一般会計は、総合体育館建設事業の本格化、学校給食費の公会計化、新環境クリーンセンター建設に伴う公債費の増などにより、32億円の増額
- 特別会計は、国民健康保険事業における給付費の減や富士山フロント工業団地第2期整備事業における一般会計への繰出金が減となるなど11.3億円の減額
- 企業会計は、水道事業の資本的支出の増などにより9.3億円の増額

(単位:千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
一般会計	92,300,000	89,100,000	+3,200,000	+3.6%
特別会計	53,810,000	54,943,752	△1,133,752	△2.1%
企業会計	34,232,900	33,306,894	+926,006	+2.8%
合計※	180,342,900	177,350,646	+2,992,254	+1.7%

※ 会計間相互の繰入・繰出は相殺していない。

3 予算の特徴

1 歳入の状況

(1) 市税

- 市民税は、給与所得の増や、企業収益の改善等を見込み増収
- 固定資産税は、家屋の新增築及び償却資産の増により増収

(単位:千円)

区 分	令和5年度		令和4年度		増 減 額	増 減 率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
市民税	17,573,300	19.0%	17,167,600	19.3%	+405,700	+2.4%
個人	15,208,500	16.4%	15,016,400	16.9%	+192,100	+1.3%
法人	2,364,800	2.6%	2,151,200	2.4%	+213,600	+9.9%
固定資産税	23,338,800	25.3%	22,941,400	25.7%	+397,400	+1.7%
その他の税	6,537,700	7.1%	6,400,500	7.2%	+137,200	+2.1%
計	47,449,800	51.4%	46,509,500	52.2%	+940,300	+2.0%

(2) 地方消費税交付金

6,500,000千円 (+600,000千円 +10.2%)

※()内は令和4年度との比較

(3) 国庫支出金

13,823,146千円 (△518,848千円 △3.6%)

※ 新型コロナワクチン接種負担金/補助金 △805,558千円
 ※ 新型コロナ対応地方創生臨時交付金 △278,452千円
 ※ 障害者福祉費負担金 +465,385千円

(4) 寄附金

1,506,806千円 (+600,600千円 +66.3%)

※ ふるさと納税寄附金 +600,000千円

(5) 諸収入

2,461,212千円 (+1,305,526千円 +113.0%)

※ 学校給食費負担金 +1,179,197千円
 ※ 電力売払収入 +69,888千円

2 投資的経費の状況

- 投資的経費 (R4) 11,303,785千円 ⇒ (R5) 12,576,182千円 (+1,272,397千円、+11.3%)
総合体育館建設事業(+14.8億円)及び企業立地推進事業(+2.8億円)などによる増
五味島岩本線(岩松工区)整備事業費(△2.4億円)及び田子の浦港津波対策事業費(△2.3億円)などによる減

3 市債及び基金の状況

- 一般会計市債残高 (R4末見込) 76,293,856千円 (R5末見込) 75,550,194千円
新規借入は、総合体育館建設事業等によりR4当初予算と比べ3.4億円増加するが、元金償還額を下回るため、残高は7.4億円減少する。
- 財政調整基金残高 (R4末見込) 7,733,401千円 (R5末見込) 8,068,509千円 【過去最高】
【取崩】 400,000千円(財源調整分)
【積立】 735,108千円(富士山フロント工業団地第2期整備事業における土地売払収入及び基金利子)
- 職員退職手当基金の創設 530,001千円
定年延長の段階的移行に伴う年度間の退職手当予算の平準化を図るため基金を創設

4 財源確保等の取組

- 業務活動レビューによる事業見直し 36事業 △257,778千円
多様化する市民ニーズや行政課題に的確に対応し、市民サービスの向上を図るため、事務事業における業務活動を抜本的に見直し、真に必要な業務活動に経営資源を投入していくことを目的に実施
- ①人件費以外 27事業 △173,664千円
〔内部管理〕 5事業 〔市参加団体への負担金等〕 1事業
〔補助金事業〕 5事業 〔自主事業〕 16事業
- ②人件費 9事業 △84,114千円 (正規職員 △10人、会計年度任用職員 △8人)

5 公共施設マネジメントの取組

- 既存施設の活用 102千円
旧大淵第二小学校跡地の利用事業者を選定
- 公共施設の長寿命化 1,778,424千円
・小中学校長寿命化改修事業 1,034,919千円
〔校舎屋上防水〕4校 〔校舎外壁改修〕5校 〔校舎内部改修(教室・トイレ等)〕8校 ほか
・小学校屋内運動場リニューアル事業〔鷹岡小・丘小・岩松北小・富士中央小〕 517,200千円
・まちづくりセンターリニューアル事業 226,305千円
(富士見台まちづくりセンター:工事、天間まちづくりセンター:実施設計)
- 公共建築物保全基金の活用〔基金残高〕(R4末見込) 2,011,376千円 (R5末見込) 1,835,240千円
2億円を活用(小中学校長寿命化改修事業 1.2億円、小学校屋内運動場リニューアル事業 0.8億円)

6 新型コロナウイルス感染症対策

- 事業者等を支援する地域経済対策及び感染防止対策等の実施 17事業 274,233千円
- ① 経済対策事業 2事業 139,639千円
② 原油価格・物価高騰対策事業 1事業 25,602千円
③ 感染拡大防止対策事業 11事業 92,608千円
④ その他 3事業 16,384千円

7 その他の取組

- 工事発注に係る受注機会の拡大と事務の平準化 49事業 2,653,305千円
前年度に債務負担行為を設定することで工事等を早期に発注
- ・一般会計(道路、河川関連事業 ほか) 12事業 652,600千円
・特別会計(新富士駅南:1事業、第二東名IC周辺:2事業) 3事業 97,886千円
・企業会計(公共下水道事業) 11事業 402,500千円
・企業会計(水道事業) 23事業 1,500,319千円
- 地方行政サービス改革等の取組
- ①民間活力の活用
・高等学校空調・照明設備等ESCO事業
・砂山公園プール運営事業者選定
- ②PFI手法を用いた公共サービスの提供(総合体育館の整備)

4 令和5年度当初予算 重点事業

令和5年度における重点事業の当初予算額

6,175,913千円 86事業 ※重複する事業の予算額(3,246千円)を除いた合計額

1 少子化対策に関連する取組

2,725,385千円 31事業

結婚から妊娠・出産・子育てに至る切れ目のない支援を行うとともに、柔軟で多様な働き方の推進や移住定住の促進など、企業や関係団体等と協働し、若者が集い、子育てがしやすい地域づくりを更に推進する。

(主な事業)

単位:千円

(1)雇用及び就労への支援	NEW	UJIターン就職促進イベント開催(1,013)
(2)結婚・出産・子育て支援の充実	NEW	放課後児童クラブ巡回支援員(3,149)
	拡充	結婚新生活支援補助金(38,075)
	NEW	多胎妊産婦負担軽減事業(利用料減免)、産後ケア日帰り型2時間(2,272)、特定妊婦等交通費支援事業(96)
(3)子育てしやすい環境の整備	継続	はぐくむFUJI出産・子育て応援金(156,620)
	NEW	発達促進芸術教育事業費補助金(640)
(4)移住定住の促進	拡充	「みらいてらす」子連れコワーキングモデル推進事業(14,000)
	NEW	大学生等によるワークシェアの社会実装支援(2,200)
	拡充	移住就業支援補助金(40,000)

2 地方創生に向けた取組

3,231,731千円 26事業

地域活性化に繋がる取組や、まちの魅力を高める基盤整備の更なる推進を図るため、総合戦略に位置付けた施策のうち「豪雨等対策の強化」、「企業立地の促進」、「魅力あふれるまちなかの形成」を重点的に進める。

(主な事業)

単位:千円

(1)豪雨等対策の強化	NEW	前田地区排水路改修事業(13,900)
	継続	富士早川・下堀改修事業(111,400)
	継続	江尾江川流域治水対策事業(59,500)
(2)企業立地の促進	NEW	富士山麓環境共生事業(30,406)
	継続	第2期富士山フロント工業団地への立地支援(3,486)
	継続	産業用地可能性調査(5,000)
(3)魅力あふれるまちなかの形成	継続	空き店舗等活用促進事業(4,147)
	継続	富士駅北口再整備事業(306,506)
	継続	エキキタテラス開催(3,000)

3 時代のニーズを捉え、未来を拓く取組

222,043千円 29事業

(新規又は拡充したもの)

ポストコロナの新しい時代の到来を見据え、SDGs、デジタル、ゼロカーボンなど時代のニーズや変化に適応した取組を加速させていくことで、地域課題の解決や新たな価値の創造を図る。

(主な事業)

単位:千円

(1)「SDGs未来都市」としての取組	NEW	SDGs共想・共創プラットフォーム協働提案事業(4事業)(4,269)
	拡充	SDGsプロジェクトエッグ応援補助金(4,930)
(2)「デジタル変革宣言」に関する取組	NEW	新富士駅シェアオフィス進出企業連携事業補助金(40,000)
	NEW	MaaS・新交通システム推進事業(19,755)
(3)「ゼロカーボンシティ宣言」に関する取組	NEW	ゼロカーボン戦略シンポジウムの開催(1,536)
	拡充	ゼロカーボンチャレンジ補助金(22,400)

5 第六次富士市総合計画の推進(主な取組)

◆★:新規事業 ◇:継続事業

— めざす都市像の実現に向けた基本姿勢 —

1 SDGsの達成に向けた統合的な取組 15,616千円

※分野別事業概要と記載内容の重複あり。

- ◇ SDGs推進事業[再掲] 15,616千円
SDGs共想・共創プラットフォーム運営・★協働提案事業(4事業)、SDGsプロジェクトエッグ応援補助金、SDGs普及啓発事業

2 デジタル変革に資する事業 390,496千円

※分野別事業概要と記載内容の重複あり。

- ◇ 行政サービスのオンライン化 18,313千円
(電子申請システム運用(★オンライン決済対応)、★防災情報アプリ(防災ヘルプサービス)導入 ほか)
- ◇ 窓口のスマート化 10,613千円
(窓口手数料等キャッシュレス化推進、★道路台帳等窓口閲覧システム導入 ほか)
- ◇ 暮らしの質の向上とにぎわいの創出 87,320千円
(★新富士駅シェアオフィス進出企業連携事業補助金[再掲]、★富士山バーチャルサイクルロードレース大会開催 ほか)
- ◇ 次世代技術とデータの利活用推進 20,887千円
(★MaaS推進基礎調査及びシステム構築[再掲]、★オンデマンド交通実証運行、★自動運転デモンストレーション走行 ほか)
- ◇ デジタル格差の解消 4,427千円
(デジタル格差解消のための産学官民連携事業、★メール配信サービス多言語機能追加)
- ◇ ワークスタイル変革の推進 19,129千円
(テレワーク環境運用管理、議会ペーパーレス会議等対応タブレット端末運用、★職員ワークプレイス改善 ほか)

— 分野別事業概要 —

1 安心できる暮らしを守るまち 1,364,534千円

政策分野 ①危機管理 ②消防・救急・救助 ③市民安全 ④市民活躍

- ◇ 江尾江川流域治水対策事業[再掲] 59,500千円
(整備計画策定、江尾江川調整池改修工、増川排水路補修工、地区内浚渫工)
- ◆ 前田地区排水路改修事業[再掲] 13,900千円
(整備計画策定、北堀改修工、前田広町堀改修工)
- ◇ 危機管理体制整備事業 26,273千円
(★防災情報アプリ(防災ヘルプサービス)導入[再掲]、★災害対策本部情報処理システム導入 ほか)
- ◇ 女性の社会参加自立支援事業 1,504千円
(女性のための相談、男女共同参画学級、★女性のデジタルスキル習得講座開催 ほか)
- ◇ 地域国際化事業 8,566千円
(★メール配信サービス多言語機能追加[再掲]、国際交流ラウンジ運営、国際交流フェア ほか)

2 次代を担うひとを育むまち 12,879,330千円

政策分野 ①子育て ②子ども・若者 ③学校教育 ④社会教育 ⑤市民スポーツ・市民文化

- ◇ 妊産婦支援事業 178,130千円
(★多胎妊産婦負担軽減事業[再掲]、★産後ケア日帰り型2時間[再掲]、★特定妊婦等交通費支援事業[再掲] ほか)
- ◇ 放課後児童クラブ運営管理事業 393,647千円
(48クラブ(うち一括運営 13小学校区)放課後児童クラブ運営評価委員会、★放課後児童クラブ巡回支援員[再掲] ほか)
- ◇ 子ども・子育て支援事業計画推進事業 9,685千円
(子ども・子育て会議開催、★第3期子ども・子育て支援事業計画基礎調査、★子どもの権利推進計画基礎調査 ほか)
- ◇ 高等教育機関調査事業 2,763千円
(高等教育機関の誘致等検討及び大学との連携(★大学等との新規連携創出事業、★地域政策課題調査研究事業 ほか))
- ◆ 青少年キャリア教育事業 150千円
(キャリア教育プログラム「ミライつく〜る」)
- ◇ 青少年体験交流事業 6,579千円
(研修生90人 研修先:★長野県伊那市周辺)

◆ 平和学習事業 (中学生広島市派遣)	971千円
◆ 吉原第三中学校統合改修事業 (吉原東中学校との学校統合に伴う施設改修(教室・給食室、駐輪場設置 ほか))	170,000千円
◆ 学校給食費公会計事業 (学校給食費の徴収管理、給食食材費の支払)	1,186,416千円
◇ 文化財整備活用事業 (文化財保存事業費補助金(古谿荘保存修理)、★浅間古墳現況測量、★浅間古墳保存活用計画、★千人塚古墳実施設計 ほか)	35,005千円
◇ スポーツ施設整備事業 (総合体育館施設整備(本体工事 ほか)、★野球場スコアボード改修、★砂山公園プール運営事業者選定 ほか)	2,067,466千円

3 支え合い健やかに過ごせるまち 13,789,284千円

政策分野 ①保健 ②医療 ③包括的支援 ④地域福祉

◇ 国保健康推進事業 (★第3期データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画策定 ほか)	217,627千円
◆ 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業 (健康課題の分析、重症化予防、健康教育・相談 ほか)	7,314千円
◇ 中央病院人材活用事業 (★中央病院看護職員転入奨励金)	3,000千円
◇ ユニバーサル就労推進事業 (就労支援グループ運営事業(就労困難者就労支援、協力企業等開拓・支援、周知・啓発など) ほか)	41,108千円

4 豊かな環境を保ち継承するまち 7,520,300千円

政策分野 ①地球環境 ②自然・生活環境 ③循環型社会 ④水利用

◇ 新エネルギー・省エネルギー普及事業 (★中小企業者ゼロカーボンコンサルティング事業、市民・中小企業者等ゼロカーボンチャレンジ補助金[再掲] ほか)	23,107千円
◇ 環境基本計画推進事業 (★脱炭素施策推進プロジェクト実施、★ゼロカーボン戦略シンポジウム開催[再掲] ほか)	3,300千円
◇ 地球環境問題啓発事業 (★ゼロカーボンチャレンジイベント開催、環境アドバイザー派遣、ゼロカーボンチャレンジ普及啓発 ほか)	5,772千円
◇ 簡易水道対策事業 (簡易水道統合事業費助成金(中里西)、簡易水道施設等水質検査)	46,191千円

5 活力を創り高めるまち 2,946,783千円

政策分野 ①ものづくり産業 ②商業・流通・サービス産業 ③農林水産業 ④中小企業等振興

◇ CNF実用化推進事業 (★CNF連携拠点活用事業、★オープンイノベーション促進事業、プラットフォームプロモーション推進事業 ほか)	22,125千円
◇ 地場産業振興事業 (★製紙産業イノベーション創出事業、再生家庭紙利用促進、産業経済問題懇話会 ほか)	5,034千円
◇ 企業立地推進事業 (企業立地促進奨励金(用地取得・雇用奨励金)、★富士山麓環境共生事業地内貴重種・測量調査[再掲] ほか)	1,093,494千円
◇ 沖田地区水路整備事業 (整備計画策定、岳南排水路流入設計、水路工 ほか)	87,000千円
◇ 港湾振興事業 (田子の浦ポートフェスタ開催、客船寄港歓送迎イベント開催負担金、★プロムナードゾーン整備 ほか)	30,226千円
◇ 茶業振興事業 (ほうじ茶ブランド化推進事業、★海外販路開拓事業 ほか)	16,199千円
◇ DX・テレワーク推進事業 (★新富士駅シェアオフィス進出企業連携事業補助金[再掲]、★シェアオフィス等体験補助金 ほか)	62,211千円
◇ 雇用対策事業 (学生と企業の交流イベント開催、★複業人材活用導入支援、★UJIターン就職促進イベント開催[再掲] ほか)	11,568千円

政策分野 ①観光 ②シティプロモーション ③交流

◇ 富士山活用推進事業	4,437千円
(★富士山世界文化遺産10周年記念事業、富士山登山ルート3776推進事業 ほか)	
◇ シティプロモーション推進事業	7,932千円
(★吉野弘全国朗読コンクール開催、★情報発信力向上研修、★コロナガプロジェクトふじ事業補助金 ほか)	
◇ 移住定住推進事業	54,684千円
(移住定住者の受け皿づくり等支援、★大学生等によるワークシェアの社会実装支援〔再掲〕 ほか)	
◇ スポーツ交流推進事業	61,063千円
(★富士山バーチャルサイクルロードレース大会開催〔再掲〕、★富士川かりがね橋開通記念自転車関連イベント、サイクルツーリズム環境創出社会実験事業、富士山サイクルロードレース開催負担金 ほか)	
◇ 海外都市交流事業	25,374千円
(オーシャンサイド市交流事業、スイス連邦水泳チーム合宿受入れ・交流事業 ほか)	

7 快適な暮らしを続けられるまち

4,185,250千円

政策分野 ①市街地形成 ②交通・道路 ③景観・公園・住宅

◇ 空家等対策推進事業	17,890千円
(空き家リフォーム支援補助金、★空き家利活用支援補助金、★相続財産管理人制度の活用 ほか)	
◆ MaaS・新交通システム推進事業〔再掲〕	19,755千円
(MaaS推進基礎調査及びシステム構築、オンデマンド交通実証運行、自動運転デモンストレーション走行 ほか)	
◇ 建設政策推進事業	10,296千円
(★建設産業活性化協議会設置、都市内幹線道路整備プログラム改定)	
◇ 道路台帳整備事業	27,607千円
(★道路台帳等窓口閲覧システム導入〔再掲〕、★五味島岩本線等道路愛称設定)	
◇ 富士川左岸緑地整備事業	302,206千円
(グラウンド施設整備工、用地取得 A=25,178㎡)	

6 財政分析

(1) 歳入の財源別分析(一般会計)

(単位:千円)

区分	令和5年度		令和4年度		増減額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
自主財源	56,830,617	61.6%	54,289,628	60.9%	+2,540,989	+4.7%
依存財源	35,469,383	38.4%	34,810,372	39.1%	+659,011	+1.9%
計	92,300,000	100.0%	89,100,000	100.0%	+3,200,000	+3.6%

【自主財源】諸収入 +1,305,526、市税 +940,300、寄附金 +600,600 ほか

【依存財源】地方消費税交付金 +600,000、県支出金 +467,759、国庫支出金 △518,848 ほか

(2) 歳出の性質別分析(一般会計)

(単位:千円)

区分	令和5年度		令和4年度		増減額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
義務的経費	45,999,731	49.9%	44,676,523	50.1%	+1,323,208	+3.0%
その他経費	33,724,087	36.5%	33,119,692	37.2%	+604,395	+1.8%
投資的経費	12,576,182	13.6%	11,303,785	12.7%	+1,272,397	+11.3%
計	92,300,000	100.0%	89,100,000	100.0%	+3,200,000	+3.6%

【義務的経費】人件費 △503,930、扶助費 +1,281,264、公債費 +545,874

【その他経費】物件費 +868,354、補助費等 +97,071、維持補修費 +91,206、積立金 △376,980 ほか

【投資的経費】総合体育館建設事業費 +1,477,860、企業立地推進事業費 +281,418

五味島岩本線(岩松工区)整備事業費 △236,050、田子の浦港津波対策事業費 △230,000

